

中間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。

期間雇用社員と正社員を区別せず、均等に待遇を求めよう。

労働法を武器に闘おう。

ユニオンは労働法裁判に勝つための闘い。

Twitterページを開設しました！ 未来のツクナツバーも見れます。https://twitter.com/Unionkyusyu ユニオン長崎で検索！

2023春闘要求アンケート取組中 アンケートへのご協力をお願いします



郵政産業ユニオン
PIWU
全労協・郵政産業労働者
ユニオン長崎中野支部
機関紙「みらい」
NO. 4299
22年11月11日(金)
Tel・Fax 095-828-1953
文責 支部書記長

おはようございます。
現在郵政ユニオンは「2023春闘要求アンケート」を取り組んでいます。毎年この時期に取り組んでいる春闘アンケートは来春の春闘要求の基礎となるものです。
23年春闘では、①大幅な賃金引上げ②非正規労働者や一般職の処遇改善③夏季・冬季休暇削減など「労働条件見直し提案」に対する対応が大きな柱となります。

先日厚生労働省は、9月の毎月勤労統計調査では、物価の変動を反映した「実質賃金」が前年の同じ月を1.3パーセント下回り、6か月連続で減少したと発表しました。

今年になって何度も行われる各種の値上げで、労働者の生活は一層困難なものとなっています。



この現状を打開するには「大幅な賃上げ」しかありません。
7日には経団連も2023年春闘に向けた経営側の基本姿勢として、物価高を特に重視し、賃上げに前向きな対応を会員企業に求める方針案を大筋で了承し、十倉雅和会長は「物価上昇をにらんだ賃上げが大事だ。ベラスアップを中心に考えてほしいとお願いしたい」と述べています。

コロナ禍でも多くの利益を確保し、巨額の内部留保を抱え財務基盤も盤石な日本郵政グループには、私たちの要求に応え春闘をリードするような大幅な賃金引き上げを実施することを要求します。

そのためには要求の基礎となる春闘アンケートを、多くの社員から取りまとめ生活実態を明らかにする必要があります。

2023年春闘要求アンケートの一例、

正社員用・シニアスタッフ用・短時間社員用・期間雇用社員用（アソシエイト社員含む）が有ります。

2023年春闘（期間雇用社員）

2023春闘要求アンケート

こちらからも回答いただけます

このアンケートは春闘要求に反映させると同時に、労働実態を把握し改善の資料とするため、全国の郵政職場及び関連会社で働く皆さんに対しとりくむものです。以下の項目の該当する番号を記入して下さい。

- A. 所属する会社 ①日本郵便 ②ゆうちょ銀行 ③かんぽ生命 ④日本郵政 ⑤関連会社
- B. 性別 ①男性 ②女性
- C. 年齢 ①10代～20代 ②30代 ③40代 ④50代 ⑤60代以上
- D. 雇用形態 ①期間雇用社員（有期） ②アソシエイト社員（無期）
- E. 職場の所在地 都道府県名の記入をお願いします。 *任意【E: 】

- 質問1. 勤続何年ですか。
①1年未満 ②1年 ③2年 ④3年 ⑤4年
⑥5年以上 ⑦10年以上 ⑧15年以上 ⑨20年以上
- 質問2. 会社の収入が、主な生活費になっていますか。
①なっている ②なっていない
- 質問3. 生活実感として、もっとも近いものを選んでください。
①かなり苦しい ②やや苦しい ③まあまあだ
④ややゆとりがある ⑤かなりゆとりがある
- 質問4. この一年間で、年間収入に変化はありましたか。
①増えた ②変わらない ③減った
- 質問5. 【時給制契約社員及びパートタイマーの方】23春闘でいくらの時給引上げを要求しますか
①30円未満 ②30円 ③50円 ④80円 ⑤100円
⑥150円 ⑦200円 ⑧300円 ⑨400円以上

- 質問6. 【月給制契約社員の方】23春闘で月額いくらの賃金引上げを要求しますか。
①5千円未満 ②5千円 ③1万円 ④2万円 ⑤3万円 ⑥4万円 ⑦5万円以上

- 質問7. 今の職場に不満・不安を感じることを3つ選んで下さい。
①賃金が安い ②労働時間が短い ③要員不足 ④年休がとれない
⑤サービス労働 ⑥営業ノルマ ⑦パワハラ ⑧人間関係
⑨スキル評価制度 ⑩正社員との格差 ⑪正社員登用 ⑫雇用契約の更新

非正規社員用

正社員用

アンケートはwebでも回答できます。左に張りを貼って、スマホなどで読み込んでいただくだけで簡単に回答することが出来ます。皆さんのご協力をお願いします。

郵政ユニオン長崎のホームページはこちら

